

# 愛知県板金工業組合 新年懇親会を開催

平成24年1月15日「ひがきホテル」



愛知県板金工業組合  
発行 広報委員会  
名古屋市昭和区北山町  
3-8-6 〒466-0006  
電話 052-732-1226

1月15日(日)、愛知県

板金工業組合の新年懇親会が、西三板金連合会の担当により、蒲郡市の三谷温泉「ひがきホテル」において開催された。来賓11名の臨席を賜り、組合員134名が出席し、神谷定幸氏の司会進行のもと、石原晴久氏の開会の辞にて正午に開会した。はじめに、西三板金



▶ 歓迎のあいさつをする

高橋銀吾氏

連合会会長・高橋銀吾氏が歓迎の言葉を述べた後、小野寺俊一愛知県板金工業組合理事長が、昨年を振り返り、昨年の漢字に選ばれた「絆」を取り上げ、絆を大切にして、この難局を乗り切っていこうと力強く挨拶した。続いて、来賓の中小企業団体中央会専務理事・石川譲氏と日本鐵板(株)名古屋支店長・北川浩範氏にご挨拶を頂き、来賓の方々全員が紹介された。



▶ あいさつする

小野寺理事長

そして、愛知県亜鉛鉄板問屋会会長・森口純一氏の乾杯のご発声により宴に入った。しばらくの歓談の後、芸妓さんの踊りとカラオケ自慢の皆さんの美声が宴を盛り上げた。宴の終盤では、来年の担当となる名古屋板金連合会の後藤実会長と役員の皆さんがステージに上がり、次回の参加を呼び掛けた。宴たけなわの中、日新製鋼(株)名古屋支社鋼



▶ 懇親会風景

板販売二部住宅建材チームリーダー・下田章氏の中締めの後、鳥居松男氏の閉会の辞に



▶ 次回参加をよびかける  
名古屋板金連合会



▶ 三本締めにて終了

て新年懇親会は盛会のうちを終了した。

安形(岡崎支部)



地震に強い  
ファインスチール

● 金属屋根 ●



Fine Steel ファインスチール普及会



平成24年度

第1回理事会を開催

愛知県板金工業組合は1月26日(木)、午後3時から、正副理事長始め40名出席のもと、今年度最初の理事会を開催した。冒頭、小野寺理事長が挨拶し、総代会が主な議題になる為、慎重な審議をお願いし議事に入った。

1 第47回通常総代会

総代会、講演会、懇親会について資料をもとに北出事務局長及び上島会計の平松氏より説明がされ、全ての議案が総代会に提



▶ 理事会風景

案される事に決定した。

2 第64回全板山梨大会

既に「愛板」でも掲載されている県板コースの行程をJTBの松原氏より説明を受けた。なお、功労賞候補者の推薦を各理事にお願いした。

3 委員会活動報告

◆総務委員会

2月8日(木)に委員会を行い、総代会・全板大会の準備を進める。

がん保険、共済保険、損害保険等の加入促進も併せて協議していく。

◆広報委員会

2月2日(木)に編集会議を行う。また県板HPがリニューアルされ、「愛板」が一号から閲覧出来る様になった。

◆保証委員会

保証制度のチェックシート他、問題点を技術研究委員会と分担して検討していく。日本鉄板(株)の太陽光シ

ステムが保証の対象になるかどうかまず委員会が勉強し協議する。

◆技能委員会

今年度の技能検定実技試験は岡崎工学院にて実施する。

検定員の平等性を保つ為、各支部長に依頼し、検定員と補佐員を見直す。

◆経営研究委員会

今年度も丸のこ等取扱講習を計画している。

全板指定のエステネットの販売を強化する。

◆厨房空調委員会

今後の活動方針を再検討している。

ダクト協会との意見交換の場を持ち、雨仕舞方法など技研と協力して資料作りをしていく。

◆I-T部会

新HPへの切り替えも終わり、今後はHPの活用方も随時考えて行く。

◆青年部

2月5日(日)に総会を開催する。

技能競技の全国大会に岡崎支部の1名が出場。

4 その他

常務理事の欠員について

て、西三板金連合会西尾支部の鳥居松男氏を常務理事として本理事会で承認した。(正式には次年

度の第48回総代会にて決定となる)

以上で議事を終了し、齋藤相談役より挨拶を頂

き、平野副理事長の閉会の辞にて、午後4時50分、散会となった。

松浦

第38回新春板金セミナー開催

恒例となりました、新春板金セミナーが、去る1月29日(日)、愛知県産業労働センターにおいて開催されました。第一部から第三部まで構成され、

第一部では、省エネ対策に結びつく商品の説明会が行われ、遮熱塗料の(株)

日進産業は、セラミック多層化塗料(ガイナ)が発揮する耐久性、遮熱断熱効果、遮音・防音効果

について実際に目で見、手で触れ、耳で聴く実験

で、その特性を大いに発揮することを実証してく

れ、参加者は皆、興味津々たる様子で聴き入っていたのが印象的でした。又

もう一社の方は、折板屋根向けの遮熱シート(ルーフシールド)を開

発販売している日本ワイドクロス(株)のステンレス

薄膜コーティングポリエチレンシートのパフォーマンスについて説明でした。この会社は、元々農業分野のエコロジー発想から生ま



▶ あいさつする長谷川会長



▶ セミナー風景

(2頁よりつづき)

ていました。担当スタッフが時間が押しせまる中ハラハラドキドキした緊張感が取材を兼ねた私にも伝わってきました。

今年、日本南極観測隊が組織されてから百周年だそうで、講演者の五



▶講演する五味氏

味貞介氏は、第十三次と

第二十一次観測隊の料理担当として、二度にわた

り乗船されました。通算10日に及ぶ過酷な生活体験から実に多くの事を学

ばせてもらった喜びと感謝の気持ちが伝わってきました。観測隊は観測研究に必要なあらゆる部門

のエキスパートで構成されます。無駄がない必要なメンバーのみが、極限

的環境下で各自任務を遂行します。その経験者だからこそ、五味氏の言葉

には説得力がありました。

氏いわく

①人間に不可能はない。もしあるとすれば自分に問題がある。

②儲けるより感謝の心  
③学者バカから学んだ大きな成果

であります。そして第三部、お楽しみ新春福引へと移り、金

賞1本、銀賞3本、銅賞5本については会場内で

授与、その他協賛会社の賞は、ホール外で当選番号くじと引き換え、無事

閉会となりました。  
小島(犬山支部)

### 県板青年部 第33回建築板金競技

### 愛知県大会開催

愛知県板金青年部は1月8日(日)に第33回建築板金

競技愛知大会を開催した。この大会は第34回全国大会の予選も兼ねている。

今年、知多ブロックが設営を担当し、技能競技部(ZIC)に5名、

建築技術の部(NYAC)に1名が参加する予定だったが、当日の体調不良によりZICの2名のみの大会となった。

午前9時15分より開会式が行われ、小野寺理事

長が選手に激励の言葉をかけた。

ZICの課題は「銅板製口付きバケツ」で3時間半で完成を目指す。作

成中は皆、手を止めることなく作業に打ち込んだ。閉会式の後、役員により

採点が行われ、2月11日(土)、12日(日)に静岡県富士宮市「富士教育訓練センター」で開催される全国大会には、原田貴史君

(岡崎)が出場することとなった。

全国大会では「技能の街 愛知」をアピールすべくぜひ上位入賞を期待したい。

### 参加選手

技能競技の部(ZIC)

原田 貴史 (岡崎)  
中山 豊 (岡崎)  
赤池 (豊田支部)



### 名古屋板金連合会

### 新年安全祈願祭

1月6日(金)、名古屋板

金連合会は、恒例の熱田神宮の安全祈願祭を行った。後藤名古屋連合会長

を始め18名が神楽殿において商売繁盛・家内安全を願った。

その後、熱田蓬萊軒において名古屋連合会支部

長会を開いた。来賓には、

愛知県板金工業組合小野寺俊一理事長、平野弘・村上章元理事長、長谷川

信俊愛知県板金総合訓練会長をお招きした。後藤連合会長と小野寺理事長

より年頭の挨拶があり、村上章氏の乾杯で団らん

し、美味しいひつまぶしを堪能した。

鈴木(西支部)



### 23年度 技能検定合格証書伝達式、表彰式

愛知県板金は12月18日(日)午後3時30分より県板3

階会議室において、23年度技能検定合格証書伝達式及び表彰式を開催した。

今井技能委員長の開会の辞、一級合格者8名には小野寺理事長より、二

級合格者6名(欠席1名)には平野副理事長より合格証書が手渡された。

今回、一級の小川尚子

さん、二級の伊藤真義君、澤野永昌君、小島裕司君の4名が愛知県板金工業

組合理事長表彰を受けた。最後に合格者を代表して小川さんが謝辞を述べ、

宮下副理事長の閉会の辞にて式は終了した。

宇野(岡崎支部)



豊田支部 中高年齢者職業能力開発教室を開催

豊田支部は11月17日(木)、21日(月)、24日(木)、28日(月)の4日間、一般の中高年齢者を対象にした職業訓練を豊田市陣中町の豊田高等職業訓練校にて行った。

一昨年は「銅板製表札」昨年は「銅板製花瓶」を課題とし、今年は「銅板打ち出し」を課題とした。「打ち出したい図柄を持参して下さい。」と募集したところ、9名の参加者が集まった。青年部より私と佐藤一章氏が講師となり、初日はまず打金の使い方に慣れてもらう為、直線と曲線を叩いてもらった。その後図柄をカーボン紙で



銅板に写し、本格的に作業へと入っていった。中には「結婚した友人へ新しい名字を贈りたい。」と漢字を打ち出す人や、「お城」に挑戦する人もいた。

2日目、3日目には打ち出し作業に入り、他の支部員の協力も得て、最終日には全員が仕上げと色付けまで完了し、B5サイズのフレームに入れて完成することができた。最後に反省会を行い、参加者と講師の感想と、組合員名簿を配布して無事に職業訓練を終えた。赤池(豊田支部)

12月度の動き

- 1日 広報委員会
2日 組合会議室
6日 労保事務組合業務研修会
7日 中板協常任理事会
9日 保証・技研合同委員会
12日 尾張名古屋職人展全体会議
15日 組合会議室

- 15日 総務委員会
18日 技能検定合格証伝達式
21日 厨房空調委員会

- 8日 三役会
19日 三役会

- 14日 新年会(鮎亀)
10日 瑞穂支部
15日 役員会

編集後記

- 11日 定例会
1日 定例会
8日 忘年会
15日 忘年会
22日 定例会
10日 理事会及び忘年会
5日 定例会
15日 支部会
21日 役員会
2日 役員会
10日 忘年会
19日 青年部ミーティング
15日 三役会
3日 忘年会
14日 役員会

- 5日 東三支部新年懇親会
6日 名古屋連合会安全祈願祭
7日 熱田神宮
10日 岡崎工学院
11日 中央会新年祝賀会
13日 三役会
13日 組合会議室
15日 賀詞交歓会
19日 三役会
20日 組合会議室
22日 賀城園
25日 西尾支部総会
25日 名技連設立30周年記念式典
26日 常務理事会
29日 愛知県板金総合職業訓練協会新春セミナー

- 16日 定例会
5日 新年会(尾関屋食堂)
10日 総会・新年会
10日 幹部会
28日 青年部総会
28・29日 訓練展
12日 会計監査
22日 総会・太子講
10・11日 新年親睦旅行
16日 第9回役員・班長会
18日 役員会
25日 総会
5日 新年懇親会

天下の奇祭はだか祭り
二月四日、稲沢市の「国府宮はだか祭り」があった。神男に触れて厄落としをしようと一万一千人のふんどし姿のはだか男がもみ合いを繰り広げる祭りで旧暦では正月十三日になる。三日には、高さ二・四m重さ四トンの大鏡餅があま市奉賛会によつて奉納された。今年

は、東日本大震災の被災地の復興を願って、奉納するササに【災害復興】難追布が結び付けられた。男の25歳、42歳、61歳、女の19歳、33歳、37歳を厄年といっており、男の42歳と女の33歳は大厄で、男41歳を前厄、43歳を挑厄《はねやく》といい、41〜43歳の前後3年は注意して過ごさなければならぬ。 準一

二月六日(月)
四七八号 編集会議
広報委員 五名
理事長出席
午後二時半開会
午後五時閉会